※令和４年度以降入学生用

学校番号	４０１

令和８年度　国語科

教科	国語	科目	文学国語	単位数	２単位	年次	２年次
使用教科書	文学国語（東京書籍）						
副教材等	・大学入試に出た核心漢字 2500＋語彙 1000（尚文出版） ・新訂版最新国語便覧（浜島書店） ・完成　日本文学史ノート〈三訂増補版〉（啓隆社） ・LT 現代文２　大学入試共通テスト対応版（浜島書店）						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

授業では、課題に対して、自ら考え、周りの人と協働で考える活動を行います。
・様々な文章を「読む能力」を向上させるとともに、意思を伝えるための「書く能力」をしっかりと身に付けてください。
・家庭学習における課題は、定期的に提出してもらいます。最後まであきらめずに取り組みましょう。授業中のノートについては板書を書き写すだけでは、評価の対象になりません。授業のポイントや自身で気付いたクラスメイトの発言した内容などをノートの枠外に記載し、毎回、その日の授業を振り返り、ポイントをまとめましょう。

2　学習の到達目標

国語で適切かつ効果的に表現する能力を育成し、伝え合う力を高めるとともに、思考力や想像力を伸ばし、言語感覚を磨き、進んで表現することによって国語の向上や社会生活の充実を図る態度を育てることを目指す。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a　知識・技能	b　思考・判断・表現	c　主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	文学的な文章を的確に理解し、適切に表現する能力を高めるとともに、言語文化の通時的・共時的な広がりへの理解や、自らのものの見方、感じ方、考え方を深め、総合的な国語力をはぐくむ。	時代やジャンルによる文体の特徴や表現の効果について理解を深め、創造的に考え、自ら表現したり批評したりする力を身に付けられるようにする。	文学作品を主体的に読むことをとおして、多様な解釈の可能性を知り、自らの感性を磨き、深く共感したり豊かに想像したりする力を身に付けることができるようにする。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。
学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

※令和４年度以降入学生用

学期	単元の学習内容	単元の評価規準	評価方法		
			知(a)	思(b)	主(c)
1学期	随筆 ［教材］ 光の窓	a：言葉には、想像や心情を豊かにする働きがあることを理解している。 b[読]：文章の種類をふまえて、内容や構成、展開、描写のしかたなどを的確にとらえている。 c：粘り強く言葉と感覚との関係について、筆者の捉え方を理解し、学習課題に沿って自分の経験を振り返って考えをまとめ、発表しようとしている。	ワークシート 小テスト 定期考査	ワークシート ノート 定期考査	ワークシート ノート
	小説 ［教材］ 山椒魚	a：文学的な文章における文体の特徴や修辞などの表現の技法について、体系的に理解し使っている。 b：[読]文章の種類をふまえて、内容や構成、展開、描写のしかたなどを的確にとらえている。 c：粘り強く登場人物の心情を把握し、学習課題に沿って作品に込められた寓意について、自分自身の生き方や考え方に触れながら文章にまとめようとしている。	ワークシート 小テスト 定期考査	ワークシート ノート 定期考査	ワークシート 振り返りシート
	小説 ［教材］ 山月記	a： 情景の豊かさや心情の機微を表す語句の量を増し、文章の中で使うことを通して、語感を磨き語彙を豊かにしている。 b[読]：作品に表れているものの見方、感じ方、考え方をとらえるとともに、作品が成立した背景や他の作品などとの関係をふまえ、作品の解釈を深めている。 c：文体の特徴や語りの構造に興味をもち、登場人物の心情や境遇をふまえて、作品を読み味わおうとしている。	ワークシート 小テスト 定期考査	ワークシート ノート 定期考査	ワークシート 振り返りシート
2学期	評論 ［教材］ 言葉を生きる	a：情景の豊かさや心情の機微を表す語句の量を増し、文章の中で使うことをとおして、語感を磨き語彙を豊かにしている。 b[読]：文章の種類をふまえて、内容や構成、展開、描写のしかたなどを的確にとらえている。 c：粘り強く筆者の考えをその表現から読み取り、学習課題に沿って「生きること」と「言葉」の関係について理解を深めようとしている。	ワークシート 小テスト 定期考査	ワークシート ノート 定期考査	ワークシート 振り返りシート
	詩歌 ［教材］ 硝子の駒―短歌抄	a：情景の豊かさや心情の機微を表す語句の量を増し、文章の中で使うことを通して、語感を磨き語彙を豊かにしている。 b[読]：他の作品と比較するなどして、文体の特徴や効果について考察している。 c：進んで短歌独自の特徴と表現効果を理解し、学習課題に沿って印象に残った歌について，ひかれた理由を考え、まとめようとしている。	ワークシート 小テスト 定期考査	ワークシート ノート 定期考査	ワークシート 振り返りシート

※令和４年度以降入学生用

学期	単元の学習内容	単元の評価規準	評価方法		
			知(a)	思(b)	主(c)
2学期	小説 ［教材］こころ	a:情景の豊かさや心情の機微を表す語句の量を増し、文章の中で使うことをとおして、語感を磨き語彙を豊かにしている。 b[読]:文章の種類をふまえて、内容や構成、展開、描写のしかたなどを的確にとらえている。 c:登場人物の境遇や、それぞれの人物関係をおさえ、作品の魅力を読み味わおうとしている。	ワークシート 小テスト 定期考査	ワークシート ノート 定期考査	ワークシート 振り返りシート
3学期	評論 ［教材］文学のふるさと	a:情景の豊かさや心情の機微を表す語句の量を増し、文章の中で使うことをとおして、語感を磨き語彙を豊かにしている。 b[読]:文章の種類をふまえて、内容や構成、展開、描写のしかたなどを的確にとらえている。 c:具体例と筆者の主張との関係に注意して本文を読み、学習課題に沿って文学のふるさとについて、筆者の考えを理解し、まとめようとしている	ワークシート 小テスト 定期考査	ワークシート ノート 定期考査	ワークシート 振り返りシート
	小説 ［教材］あの朝	a:言葉には、想像や心情を豊かにする働きがあることを理解している。 b[読]:作品の内容や解釈をふまえ、人間、社会、自然などに対するものの見方、感じ方、考え方を深めている。 c:市子の状況から粘り強く心情の変化を読み取り、学習課題に沿って自分の「なくすことで好きになったあれこれ」について市子の場合と比較して考え、話し合おうとしている。	ワークシート 小テスト 定期考査	ワークシート ノート 定期考査	ワークシート 振り返りシート

４　学習の活動

※表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度

※単元の評価規準[ｂ]について…括弧内には[　話／聞、書、読　]のどれか一つを記入して下さい。

※年間の各領域時間数

・話すこと／聞くこと　…　（　　）時間

・書くこと　…　（　20　）時間

・読むこと　…　（　50　）時間